

2018年11月30日

一般社団法人日本サンゴ礁学会

会長 日高 道雄 殿

一般社団法人日本サンゴ礁学会 若手の会

水山 克

『サンゴ礁ウィーク 2018 への出展に関する報告書』

標題の件につきまして、無事に完了したことを、下記の通りご報告いたします。

記

1. 企画名：「沖縄のサンゴ礁研究最前線—君の褐虫藻をたべたい—」
2. 日 時：2018年3月10日（土）13:00-18:00・11日（日）10:00-17:00
3. 場 所：沖縄県立博物館・美術館（沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号）  
こどもアトリエ
4. 主催者：（主催）一般社団法人日本サンゴ礁学会 若手の会  
（後援）沖縄県サンゴ礁保全推進協議会  
一般社団法人日本サンゴ礁学会 教育普及委員会
5. 目 的：  
日本サンゴ礁学会若手の会に所属する若手研究者と琉球大学の学生が中心となって、サンゴ礁を知ることの楽しさ・大切さを沖縄県民の方々に伝達する。
6. 内 要：  
「サンゴとサンゴ礁はどう違うのか？」について、サンゴ礁域の生物の生態展示および解説パネルを用いて説明する。また、「若手研究者による最新の研究成果報告会」にて、近年サンゴ礁分野において得られた知見について報告する。
7. 所 見：  
通算5回目の出展であり、学生11名（琉球大学）とポスドク研究員1名（OIST）の計12名で実施し（後述）、2日間で69名の来場客に対してサンゴ礁研究で得られた知見と研究活動の魅力を伝達した。4つの展示について、初参加の学部生が担当し、やり切ったことは非常に大きな収穫であった。メディアを通じた事前告知（新聞の読者投稿記事など）が今後の課題として挙げられる。

8. 添付資料：

	
<p>会場の様子</p>	<p>生体サンゴの観察</p>
	
<p>サンゴ礁生物の摂餌痕模型の展示</p>	<p>サンゴ礁の生き物タッチプール</p>

9. 実施者一覧：

児玉 悠仁、 琉球大学理学部海洋自然科学科 生物系 4 年次  
 濱本 耕平、 琉球大学理学部海洋自然科学科 生物系 4 年次  
 比嘉 彩也香、 琉球大学理学部海洋自然科学科 化学系 4 年次  
 宮城 里奈、 琉球大学理学部海洋自然科学科 生物系 4 年次  
 林 希奈、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 1 年次  
 福地 伊芙映、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 1 年次  
 池内 絵里、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 2 年次  
 櫛田 優花、 琉球大学大学院理工学研究科 博士前期課程 2 年次  
 國島 大河、 琉球大学大学院理工学研究科 博士後期課程 3 年次  
 国広 潮里、 琉球大学大学院理工学研究科 博士後期課程 3 年次  
 水山 克、 琉球大学大学院理工学研究科 博士後期課程 3 年次  
 大野 良和、 沖縄科学技術大学院大学マリングゲノミクスユニット

以上